

重 要	再生できるディスクの種類・・・	12ページ
	ディスクの操作について・・・	13ページ

6ディスク マルチDVD-V/VCD/CDプレーヤー

XDV-P9II

取扱説明書

目次 8ページ

carrozeria

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書、取付説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



禁止

このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



必ず行う

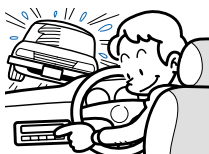
このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[使用方法]

運転中に操作をしない



禁止

画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

走行中にテレビやDVDなどを見ない



禁止

運転者がテレビやDVDなどを見る時は、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやDVDなどを見ると前方不注意となり、交通事故の原因となります。

[異常時の処置]

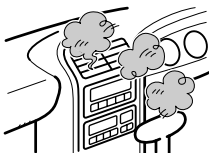
故障のまま使用しない



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



必ず行う

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

ディスク切り換えについて

本機は、自動でディスクを切り換えない仕様になっています。ディスクの切り換えは、27ページの説明に従って操作してください。

安全走行のために

本機はパーキングブレーキのオン/オフを検知しており、フロント映像出力に接続したモニターでは、走行中にDVDやビデオCDの映像を見ることができないようになっています。

安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけると映像が表示されます。

リア映像出力に接続したモニターの使用について

本機のリア映像出力は、後部座席でDVDやビデオCDを見るモニターに接続するための出力です。リア映像出力に接続したリアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができる位置には、絶対に設置しないでください。

バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

モードスイッチの切り換えについて

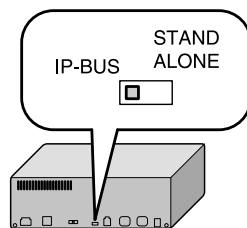
組み合わせる機器に合わせて、本体背面にあるモードスイッチをボールペンの先などで切り換えてください。切り換えたあとは必ずリセットボタンを押してください。(60ページ)

(1) IP-BUS入力付きパイオニア製品と組み合わせる場合

- IP-BUSモードで使用します。

(2) IP-BUS入力の無いパイオニア製品または他社製品と組み合わせる場合

- STAND ALONEモードで使用します。



この説明書の見かた

章の見出しです。

この説明書は、以下の章に分かれています。

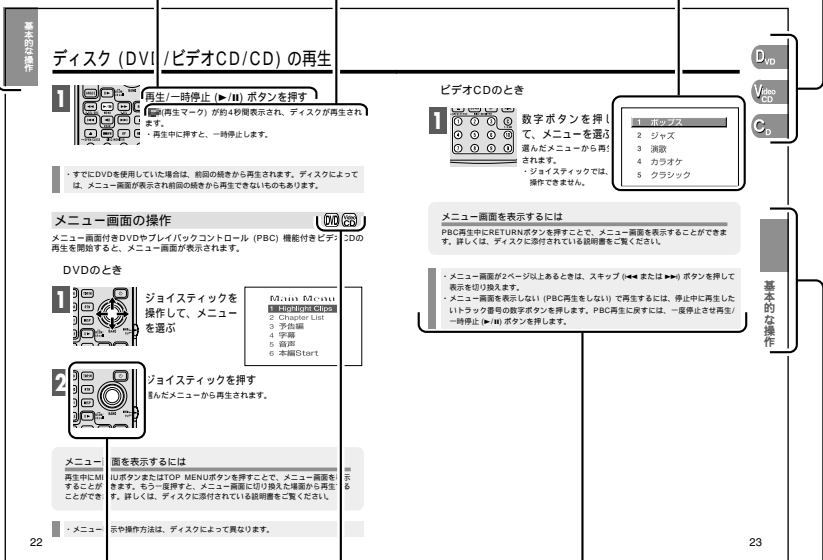
- ・はじめに…………… 本機を使用する前に準備することなどを説明しています。
- ・基本的な操作…………… 映像を見る、音声を聞くなど基本となる操作方法を説明しています。
- ・いろいろな再生…………… いろいろな再生をするための操作方法を説明しています。
- ・情報画面で操作する…………… 情報画面を使用した操作方法を説明しています。
- ・初期設定を変える…………… 初期設定画面での操作方法を説明しています。

操作方法が書いてあります。

開いたページで説明しているディスクの種類です。

操作の結果が書いてあります。

画面表示です。



操作できるディスクが限られている場合に、対応しているディスクの種類を表示しています。

章の見出しです。

操作するボタンです。

知っておくと便利なことなどが書いてあります。

こんなことができます

DVD・ビデオCD (PBC対応)・CDを多彩に再生することができます。

■ リピート再生

いろいろなくり返し再生をすることができます。

■ 静止画・コマ送り再生

静止画にしたり、1コマずつ再生することができます。

■ スロー再生

スローで再生することができます。

■ マルチアスペクト

ワイド画面、レターボックス、パンスキャンの中からお好みに合わせて画面サイズを選ぶことができます。

■ シネマ/アニメモード切り換え

映画やアニメに適した画質で見ることができます。

■ マルチ音声

DVDに収録してある複数の音声の中から、お好みの音声に切り換えて楽しむことができます。

■ マルチ字幕

DVDに収録してある複数の字幕の中から、お好みの字幕に切り換えて楽しむことができます。

マルチアングル

DVDに収録してある複数のアングルの中から、お好みのアングルに切り換えて映像を楽しむことができます。

PBC付きビデオCD対応

PBC (プレイバックコントロール) 付きビデオCDでは、メニュー画面を使った再生をすることができます。

視聴制限 (パレンタルロック)

成人向けの内容や暴力シーンなど子供に見せたくない場面の視聴に制限をかけることができます。

ドルビー*デジタル/DTS**対応

当社のAVマスターユニット (例: AVM-P9) と組み合わせたとき

当社のAVマスターユニットと組み合わせると、5.1チャンネルで収録された映画/音楽のDVDを臨場感豊かに再現することができます。



- * ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- ** DTSは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

著作権について

本機は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。

目次

— CONTENTS

安全のために必ずお守りください
絵表示について
安全上のご注意
ディスク切り換えについて
安全走行のために
リア映像出力に接続したモニターの
使用について
バッテリー上がりを防ぐために
モードスイッチの切り換えについて
この説明書の見かた
こんなことができます

はじめに

使用上の注意	10
再生できるディスクの種類	12
DVDに表示されているマークの意味 ディスクの構成について	
リモコンの準備	15
リモコンに電池を入れる	
リモコンの各部のなまえと主な働き	16
ディスクをセットする	18
ディスクのセット マガジンのセット マガジンの取り出し	

基本的な操作

電源を入れる/切る	20
電源を入れる 電源を切る	
ディスク (DVD/ビデオCD/CD) の再生	22
メニュー画面の操作	
チャプター/トラックを進める/戻す	24
次のチャプター/トラックへ進む 前のチャプター/トラックへ戻る	
タイトル・チャプター・トラックを指定する (ダイレクトサーチ)	25
タイトルを指定する チャプターを指定する トラックを指定する	
ディスクを早送り/早戻しする	26
早送りする 早戻しする	
ディスクを切り換える	27
再生を止める	27

いろいろな再生

静止画・コマ送り・スロー再生	28
静止画再生 (映像を止めて見る)	
コマ送り再生 (映像を1コマ送りで見る)	
スロー再生 (映像をスローで見る)	
再生中に音声言語を切り換える (マルチ音声)	30
再生中に音声の出力方法を切り換える	31
再生中に字幕言語を切り換える (マルチ字幕)	32
再生中にアングルを切り換える (マルチアングル)	33

情報画面の表示のしかた	34
DVDの情報画面1での操作	35
見たい場面を探す、指定した時間から再生する 音声、字幕、アングルの切り換え	
DVDの情報画面2での操作	37
ディスクの切り換え リピート範囲の切り換え 画質モードの切り換え	
ビデオCDの情報画面1での操作	39
見たい場面を探す、指定した時間から再生する リピート範囲の切り換え 音声の出力方法の切り換え	
ビデオCDの情報画面2での操作	41
ディスクの切り換え 画質モードの切り換え	
CDの情報画面1での操作	42
聞きたい場所を探す リピート範囲の切り換え ランダム再生のオン/オフ スキャン再生のオン/オフ	
CDの情報画面2での操作	44
ディスクの切り換え	

初期設定画面の表示のしかた	45
字幕言語の設定	46
字幕・アシスト字幕のオン/オフ設定 字幕言語の設定	
音声言語の設定	48
メニュー言語の設定	49
視聴制限 (パレンタルロック) の設定	50
暗証番号とレベルの設定 レベルの変更	
テレビアスペクト (画面の縦横比) の設定	52
デジタル出力の設定	53
音声出力の設定 (デジタル/アナログ共通)	54
アングル選択マーク表示オン/オフの設定	55

操作モード切り換えスイッチを切り換える	56
リモコンコード切り換えスイッチを切り換える	57
メインユニットからの操作	58
ITS再生について	
コンディションメモリーについて	60
暗証番号を忘れたときは	60
本機のリセットについて	60
リセットのしかた	
言語コード表	61
用語解説	62
故障かな?と思ったら	64
こんなメッセージが表示されたら	68
保証書とアフターサービス	69
仕様	70
さくいん	71

使用上の注意

取り扱い上のご注意

本機には、必ずDVD対応マガジン、トレイを使用してください。

別売のDVD対応マガジン、トレイ
6枚連奏用マガジン

・12cmディスク専用：「JD-612V」

・12/8cmディスク用：「JD-628V」

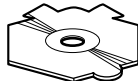
マガジン用交換トレイ

・12cmディスク専用：「JD-12V」

・8cmディスク専用：「JD-08V」

ひび、キズ、そりのあるディスクやトレイは使用しないでください。

特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。



トレイの紛失、変形などの防止のため、マガジンには常に6枚のトレイを収納しておいてください。

8cmディスク用トレイなどの入れ換えなどで、12cmディスク用トレイを取り外したときは、破損、変形などしないように大切に保管してください。

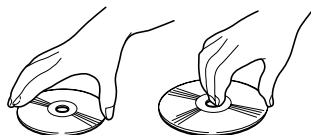
マガジンにディスク以外のものを入れてください。

付属のラベルは必ず指定の位置に貼ってください。指定以外の位置に貼ったり、2枚重ねて貼ると故障の原因となります。



ラベル

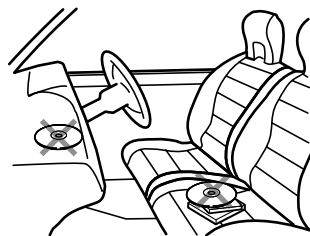
ディスクは、下図のように、信号記録面(虹色に光っている面)をさわらないように持ってください。



ディスクにキズを付けしないでください。ディスクにシールなどを貼り付けしないでください。

保管上のご注意

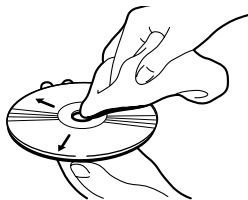
直射日光の当たるところや高温になるところには、ディスクを保管しないでください。



ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

お手入れについて

ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布でディスクの内周から外周方向へ軽くふいてください。



アナログ式レコード用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。またベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。



ディスク再生の環境について

走行中、振動のショックで音飛びを起こすことがあります。

寒いとき、ヒーターを入れた直後に再生を始めると、本機内部の光学系レンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。

このようなときは、1時間ほど放置して自然に露がとれるのをお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布でふいてください。

製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境・ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。

再生できるディスクの種類

下記マークはディスクのタイトル面、パッケージ、またはジャケットに付いています。本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

DVDビデオ



ビデオCD



CD








ご注意

- ・8cmディスクは、付属の8cmディスク用トレイをご使用ください。故障の原因となりますので、市販の8cmアダプターは絶対に使用しないでください。
- ・DVDビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合があります。
- ・DVDビデオディスクによっては、再生できない場合があります。
- ・DVDオーディオやCD-ROMなどは再生できません。本機で再生できるのは、上記に記載されているマークの付いたディスクのみです。
- ・DVDビデオディスクでも、リージョン番号（63ページ）が異なるディスクは再生できません。
- ・DVD-Rディスクは、ビデオフォーマット（ビデオモード）で記録されたものに限り、再生することができます。
- ・ビデオフォーマット（ビデオモード）で記録されたDVD-Rディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ・露などにより、本機では再生できない場合があります。
- ・CD-TEXTは、再生することはできますが、タイトルなどの文字情報は表示できません。
- ・CD-Extraは、音楽CDとして再生することができます。
- ・音楽用CDレコーダーで録音したものの以外のCD-R/CD-RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
- ・音楽用CDレコーダーで録音した音楽用CD-R/CD-RWディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ・露などにより、本機では再生できない場合があります。
- ・ファイナライズされていないCD-R/RW、DVD-Rディスクには対応していません。
- ・CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかります。
- ・CD-R/CD-RWディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- ・PC（パソコン）で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては、再生できない場合があります。（詳細については、アプリケーションソフト発売元にお問い合わせください。）

DVDに表示されているマークの意味

DVDディスクのタイトル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表わしています。

マーク	意味
	音声の数を表わします。
	字幕の数を表わします。
	アングルの数を表わします。
	画面サイズ (アスペクト比: 横と縦の比率) の種類を表わします。
	再生可能な地域番号 (リージョン番号) を表わします。本機のリージョン番号は、「2」です。リージョン番号が「2」や「ALL」など「2」を含んでいるディスクを再生することができます。

ディスクの操作について

DVDでは、ディスク制作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や、再生中に対話式の操作が可能なディスクでは、タイトル/チャプターの構成上リピートなど一部の操作ができないことがあります。

このような場合、本機では画面に「禁止マーク」が表示されます。

ディスクによっては、表示されないこともあります。

禁止マーク



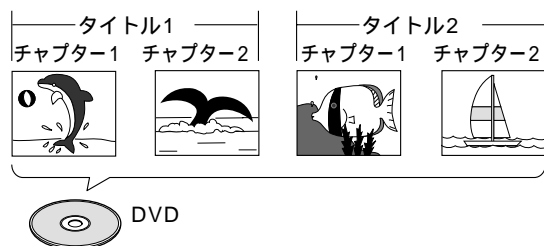
再生できるディスクの種類

ディスクの構成について

DVDビデオでは内容をタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。

映画などではふつう1つの作品が1つのタイトルに対応していて、場面ごとにチャプターで分けられています。カラオケディスクでは、1曲が1タイトルとなっています。

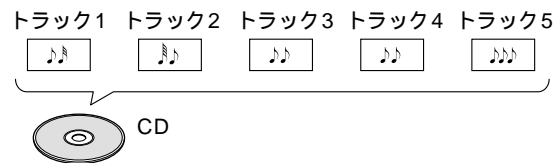
ただし、このような構成(区切りのしかた)になっていないディスクもありますので、サーチ機能を使用する際は、構成の違いにご注意ください。



CDやビデオCDではディスクをトラックという単位で分けています。

一般的には1曲が1つのトラックに対応しています。また、さらにトラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。

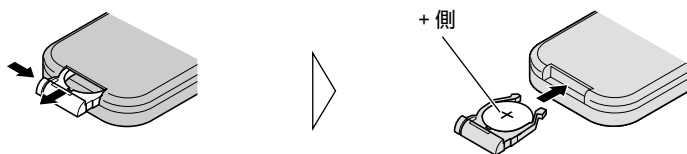
PBC (プレイバックコントロール) 付きビデオCDでは、メニュー画面を使って再生することができます。この場合、リピートやサーチ機能など一部の操作ができないことがあります。



リモコンの準備

リモコンに電池を入れる

電池ホルダーを取り出し、リチウム電池 (CR2025) を図のようにしてセットします。はじめてお使いになるときは、電池ホルダー部から出ているフィルムを引き抜いてください。電池があらかじめセットされていますので、すぐにお使いいただくことができます。

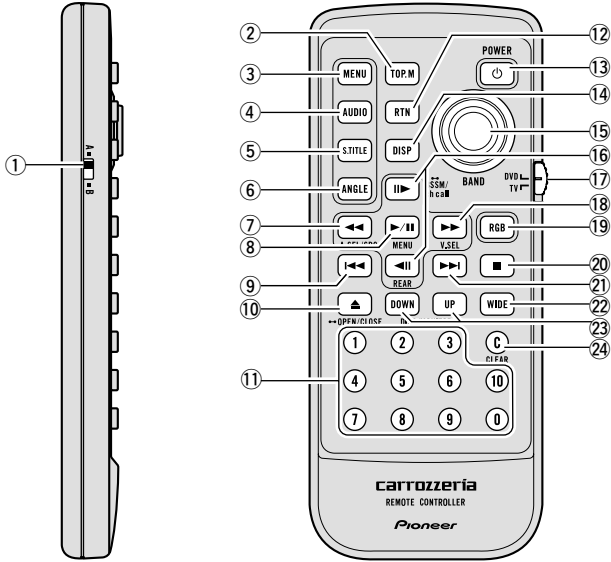


- ・ リモコンの操作可能範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。

リモコン取り扱い上のご注意

- ・ リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障することがあります。使用しないときは、グローブボックスなど直射日光の当たらないところに保管してください。
- ・ リモコン受光部に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができないことがあります。
- ・ 付属の電池は充電できません。
- ・ リモコンを長い間使わないときは、電池を取り出してください。取り出した電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・ 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから、新しい電池と入れ換えてください。
- ・ 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示 (条例) に従って処理してください。

リモコンの各部のなまえと主な働き



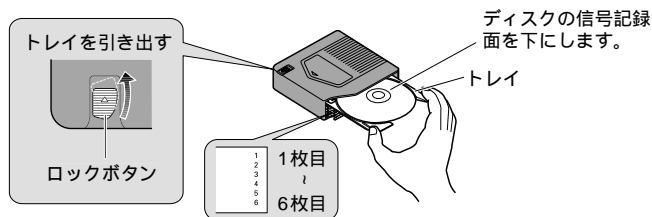
- ① リモコンコード切り換えスイッチ
(57ページ)
トップメニュー
- ② TOP MENUボタン
メニュー
- ③ MENUボタン
オーディオ
- ④ AUDIOボタン
サブタイトル
- ⑤ SUBTITLEボタン
アングル
- ⑥ ANGLEボタン
- ⑦ 早戻し (◀◀) ボタン
- ⑧ 再生/一時停止 (▶||) ボタン
- ⑨ スキップ (I◀◀) ボタン
オープン/クローズ
- ⑩ OPEN/CLOSE (▲) ボタン
- ⑪ 数字 (0 ~ 10) ボタン
リターン
- ⑫ RETURNボタン
パワー
- ⑬ POWERボタン
- ⑭ ディスプレイ
DISPLAYボタン
- ⑮ ジョイスティック
- ⑯ コマ送り (||▶)/コマ戻し (◀||) ボタン
- ⑰ 操作モード切り換えスイッチ
(56ページ)
- ⑱ 早送り (▶▶) ボタン
アール ジー ビー
- ⑲ RGBボタン
- ⑳ 停止 (■) ボタン
- ㉑ スキップ (▶▶I) ボタン
ワイド
- ㉒ WIDEボタン
ディスク アップ/ダウン
- ㉓ DISC UP/DOWNボタン
クリアー
- ㉔ CLEARボタン

ディスクをセットする

マガジンにディスクをセットし、本機にマガジンをセットします。

ディスクのセット

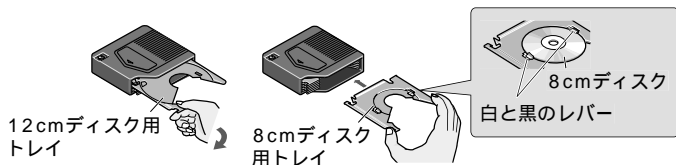
マガジンには、ディスクを6枚までセットすることができます。本機で使用できるディスクの種類(12ページ)を確認してください。



- 1 ロックボタンを押しながらトレイを引き出す
- 2 ディスクをセットする
信号記録面(虹色に光っている面)を下にしてトレイにセットします。
両面ディスクの場合、見たい面を下にしてセットします。
- 3 トレイを戻す

8cmディスクを使用するとき

8cmディスクを再生するときは、8cmディスク用トレイを使用します。



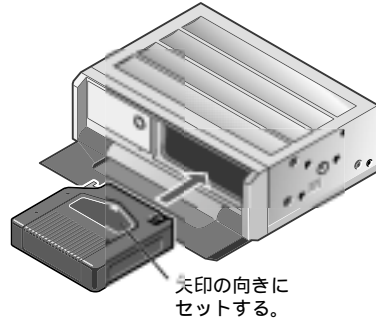
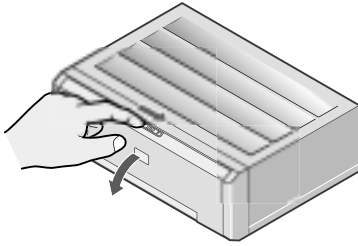
- 1 ロックボタンを押しながらトレイを引き出す
- 2 左手前に軽くひっぱりながらトレイを取り出す
- 3 トレイを左右の溝に合わせて“カチッ”と音がするまで押し込む
- 4 白と黒のレバーでディスクを固定する
- 5 トレイを戻す

ご注意

- ・ 8cmディスクは、付属の8cmディスク用トレイをご使用ください。故障の原因となりますので、市販の8cmアダプターは絶対に使用しないでください。
- ・ トレイを入れ換える前に必ずディスクを取り出してください。
- ・ 左右の溝に合わせてトレイを入れてください。トレイを左右の溝に合わせず入れてご使用になりますと、本機の故障の原因となります。

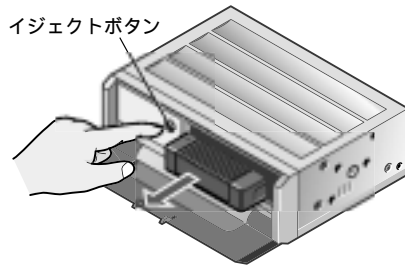
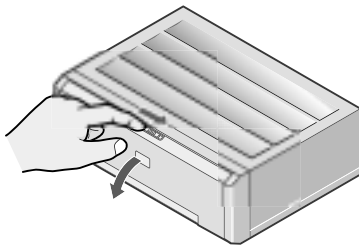


マガジンのセット



- 1 オープンレバーを右にスライドさせる
フロントドアが開きます。
- 2 矢印の向きにマガジンをセットする
- 3 フロントドアを閉める

マガジンの取り出し



- 1 オープンレバーを右にスライドさせる
フロントドアが開きます。
- 2 イジェクトボタンを押す
- 3 マガジンを取り出す
- 4 フロントドアを閉める

ご注意

マガジンを出し入れするとき以外は、必ずフロントドアを閉めてください。ゴミやホコリなどの異物が入ると故障の原因になります。また、開けたままでは、再生できません。

電源を入れる/切る

電源を入れる

IP-BUSモードの場合

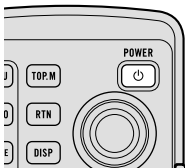
1 モニターの映像ソースを本機に切り換える
詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

2 メインユニットのSOURCEボタンを押す
「DVD」になるまで繰り返し押すと、ディスク再生が始まります。

STAND ALONEモードの場合

操作モード切り換えスイッチが、「DVD」になっていることを確認してから操作してください(16ページ)。

1 モニターの映像ソースを本機に切り換える
詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

2  POWERボタンを押す
本機の電源が入り、ディスク再生が始まります。
リモコン受光部のインジケーターが点灯します。

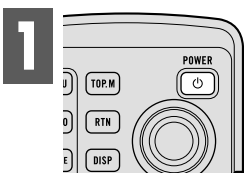
- ・マガジンをセットし直したときは、1枚目のディスクから再生されます。
- ・すでにDVDを使用していた場合は、前回の続きから再生が開始されます。
- ・POWERボタンで本機の電源を入/切した場合、続きからの再生はしません。
- ・全てのディスクの情報を読み込み終えるまでは、続きからの再生はできません。
- ・ディスクによっては、メニュー画面が表示されるものがあります(22ページ)。

電源を切る

IP-BUSモードの場合

- 1 メインユニットのSOURCEボタンを1秒以上押す
メインユニットの電源が切れます。

STAND ALONEモードの場合



POWERボタンを押す

本機の電源が切れます。
リモコン受光部のインジケータが消灯します。

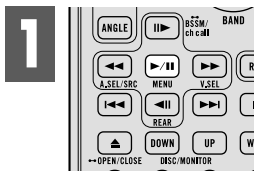
IP-BUSモードでリアモニターを使用している場合

- ・メインユニットでDVD以外のソースを選んでいる場合でも、POWERボタンで本機の電源を入れると、リアモニターで本機の映像を見ることができます。
- ・メインユニットのオン/オフに関わらず、本機の電源を入/切することができます。

IP-BUSモードでのご注意

- ・POWERボタンを押して本機の電源を入れたときは、メインユニットの電源を切っても本機の電源は切れません。この場合、本機の電源を忘れずに切るようにしてください。モニターをDVDの映像にしてから、本機の電源を切ると、本機の電源が切れたことを確認することができます。
- ・メインユニットで選ばれているソースのディスク (CDまたはMD) を取り出すと、メインユニットの電源が切れます。接続方法によってはこのとき、リアモニターの映像が消えることがあります。

ディスク (DVD/ビデオCD/CD) の再生



再生/一時停止 (▶/⏸) ボタンを押す

▶ (再生マーク) が約4秒間表示され、ディスクが再生されます。

- ・再生中に押すと、一時停止します。

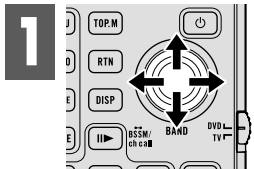
- ・すでにDVDを使用していた場合は、前回の続きから再生されます。ディスクによっては、メニュー画面が表示され前回の続きから再生できないものもあります。

メニュー画面の操作



メニュー画面付きDVDやプレイバックコントロール (PBC) 機能付きビデオCDの再生を開始すると、メニュー画面が表示されます。

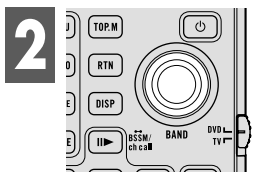
DVDのとき



ジョイスティックを操作して、メニューを選ぶ

Main Menu

- 1 Highlight Clips
- 2 Chapter List
- 3 予告編
- 4 字幕
- 5 音声
- 6 本編Start



ジョイスティックを押す

選んだメニューから再生されます。

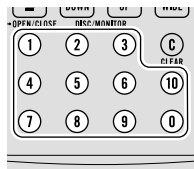
メニュー画面を表示するには

再生中にMENUボタンまたはTOP MENUボタンを押すことで、メニュー画面を表示することができます。もう一度押すと、メニュー画面に切り換えた場面から再生することができます。詳しくは、ディスクに添付されている説明書をご覧ください。

- ・メニュー表示や操作方法は、ディスクによって異なります。

ビデオCDのとき

1



数字ボタンを押し
て、メニューを選ぶ

選んだメニューから再生
されます。

・ジョイスティックでは、
操作できません。

- | | |
|---|-------|
| 1 | ポップス |
| 2 | ジャズ |
| 3 | 演歌 |
| 4 | カラオケ |
| 5 | クラシック |

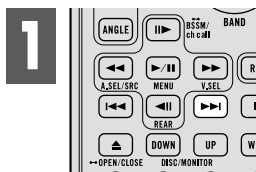
メニュー画面を表示するには

PBC再生中にRETURNボタンを押すことで、メニュー画面を表示することができます。詳しくは、ディスクに添付されている説明書をご覧ください。

- ・メニュー画面が2ページ以上あるときは、スキップ (◀◀または▶▶) ボタンを押して表示を切り換えます。
- ・メニュー画面を表示しない (PBC再生をしない) で再生するには、停止中に再生したいトラック番号の数字ボタンを押します。PBC再生に戻すには、一度停止させ再生/一時停止 (▶/||) ボタンを押します。

チャプター/トラックを進める/戻す

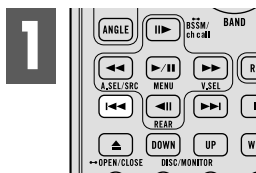
次のチャプター/トラックへ進む



再生中にスキップ (▶▶) ボタンを押す

チャプター/トラックナンバーが約4秒間表示され、次のチャプター/トラックに進みます。

前のチャプター/トラックへ戻る



再生中にスキップ (◀◀) ボタンを押す

チャプター/トラックナンバーが約4秒間表示され、再生中のチャプター/トラックの始めに戻ります。

連続して2度操作すると、一つ前のチャプター/トラックの始めに戻ります。

タイトル・チャプター・トラックを指定する (ダイレクトサーチ)

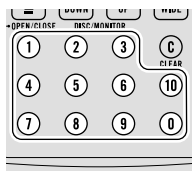
D_{VD}

タイトルを指定する

DVD

V_{ideo}
CD

1



停止中に、見たいタイトル番号の数字ボタンを押す

タイトルナンバーが約4秒間表示され、指定したタイトルから再生されます。

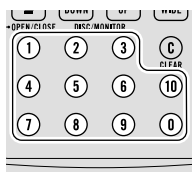
3を選ぶには、3のボタンを押します。
10を選ぶには、10、0と押します。
23を選ぶには、10、10、3の順に押します。

C_D

チャプターを指定する

DVD

1



再生中に、見たいチャプター番号の数字ボタンを押す

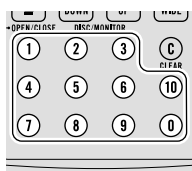
チャプターナンバーが約4秒間表示され、指定したチャプターから再生されます。

3を選ぶには、3のボタンを押します。
10を選ぶには、10、0と押します。
23を選ぶには、10、10、3の順に押します。

トラックを指定する

Video
CD

1



見たいトラック番号の数字ボタンを押す

トラックナンバーが約4秒間表示され、指定したトラックから再生されます。

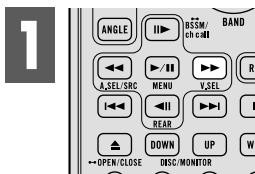
3を選ぶには、3のボタンを押します。
10を選ぶには、10、0と押します。
23を選ぶには、10、10、3の順に押します。


基本的な操作

- ・ディスクによっては、ⓧ(禁止マーク)が表示され、操作できないことがあります。
- ・ビデオCDでは、PBC再生中にダイレクトサーチをすることはできません。


ディスクを早送り/早戻しする

早送りする




再生中に早送り (▶▶) ボタンを押し続ける
 押ししている間  (早送りマーク) が表示され、ディスクが早送りされます。

2 見たい/聞きたい場所で手を離す
 その場所から再生されます。


- ・早送り (▶▶) ボタンを5秒以上押すと、 (早送りマーク) の表示が青色から黄色に切り換わり、ボタンから手を離しても早送りが継続されます。見たい/聞きたい場所で再生/一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、その場所から再生されます。
- ・CDでディスクの最後まで早送りしたときは、ディスクの最初に戻って早送りを続けます。
- ・ディスクによっては、早送りできない場所があり、その場所にくると自動的に通常再生に切り換わります。

早戻しする



再生中に早戻し (◀◀) ボタンを押し続ける
 押ししている間  (早戻しマーク) が表示され、ディスクが早戻しされます。

2 見たい/聞きたい場所で手を離す
 その場所から再生されます。

- ・早戻し (◀◀) ボタンを5秒以上押すと、 (早戻しマーク) の表示が青色から黄色に切り換わり、ボタンから手を離しても早戻しが継続されます。見たい/聞きたい場所で再生/一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、その場所から再生されます。
- ・CDでディスクの最初まで早戻ししたときは、通常の再生に切り換わります。
- ・ディスクによっては、早戻しできない場所があり、その場所にくると自動的に通常の再生に切り換わります。

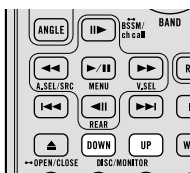
ディスクを切り換える

D_{VD}

V_{ideo}
CD

C_D

1



DISC UP または DISC DOWN ボタンを押す
ディスクナンバーが約4秒間表示され、ディスクが切り換わります。目的のディスクまで操作を繰り返します。

- ・ 空のディスクトレイを飛ばして、ディスクが切り換わります。
- ・ ディスクを切り換えると、自動的にそのディスクの再生を開始します。

再生を止める

1



停止 (■) ボタンを押す

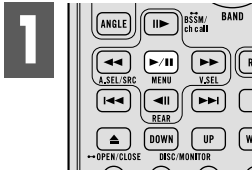
- ・ 停止 (■) ボタンで再生を停止したDVDやビデオCD (PBC再生時のみ) は、停止した場所を記憶します。そのディスクを次に再生したとき、記憶している前回の停止場所から再生することができます。
- ・ 停止場所の記憶は、ディスクを切り換えたり、マガジンを取り出したり、POWERボタンで本機の電源を入/切したりすると消去されます。

基本的な操作

静止画・コマ送り・スロー再生

静止画再生 (映像を止めて見る)

再生中の映像を一時停止して、静止画として見ることができます。



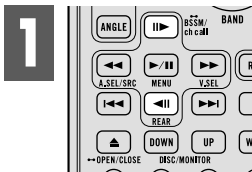
再生中に再生/一時停止 (▶/⏸) ボタンを押す

⏸ (静止マーク) が約4秒間表示され、映像が一時停止します。

通常の再生に戻るには、もう一度再生/一時停止 (▶/⏸) ボタンを押します。

コマ送り再生 (映像を1コマ送りで見ると)

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めたり戻したりして見るすることができます。ビデオCDでは、戻り方向のコマ送りはできません。



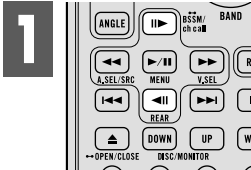
再生中にコマ送り (▶▶) ボタンまたはコマ戻し (◀◀) ボタンを押す

コマ送り (▶▶) ボタンを押すごとに、映像が1コマ送られます。コマ戻し (◀◀) ボタンを押すごとに、映像が少しずつ戻ります。

通常の再生に戻るには、再生/一時停止 (▶/⏸) ボタンを押します。

スロー再生 (映像をスローで見える)

再生のスピードを遅くして見ることができます。ビデオCDでは、戻り方向のスロー再生はできません。



再生中にコマ送り (II▶) ボタンまたはコマ戻し (◀II) ボタンを1秒以上押す

または (スロー再生マーク) が表示され、映像がスローで再生されます。

通常の再生に戻るには、再生/一時停止 (▶/II) ボタンを押します。

- ・進む方向のスロー再生は、スロー再生中にコマ送り (II▶) ボタンまたはコマ戻し (◀II) ボタンを押すことで、その速度を4段階 (1/16 ↔ 1/8 ↔ 1/4 ↔ 1/2) に調節することができます。

- ・静止画・コマ送り・スロー再生中に音声を聞くことはできません。
- ・ディスクまたは再生位置によっては、(禁止マーク) が表示され、静止画・コマ送り・スロー再生ができないことがあります。
- ・ディスクによっては、コマ送り・スロー再生時、映像が乱れることがあります。

再生中に音声言語を切り換える (マルチ音声) (DVD)

言語や音声タイプ (ドルビーデジタルやDTSなど) の違いで複数の音声
が収録されているDVDでは、再生中に音声を切り換えることができます。

1



再生中にAUDIOボ
タンを押す

音声選択マークが表示さ
れます。



音声選択マーク

2



音声選択マークが表示されている間にAUDIO
ボタンを押す

ボタンを押すごとに、音声が切り換わります。

- この機能は、音声が複数収録されている場合のみ有効です。
- DVDのパッケージに付いているⓂマークの数字が、収録音声の数を表しています。
- ディスクによっては、DVDに収録されているメニュー画面でしか切り換えることができない場合があります。
- 音声言語の切り換えは初期設定画面でも行うことができます。詳しくは、「音声言語の設定」(48ページ)をご覧ください。
- DTS音声は、デジタル出力のみ対応しています。
本機の光デジタル出力を接続していない場合、DTS音声は出力されませんので、DTS以外の音声を選んでください。
- 音声選択マークの表示中に、聞きたい音声番号の数字ボタンを押して切り換えることもできます。
- 「Dolby D」や「5.1 ch」などの表示は、DVDに収録されている音声の内容を表示しています。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

再生中に音声の出力方法を切り換える



D
VD

ステレオかモノラルか、音声の出力方法を切り換えることができます。

V
Video
CD

1



再生中にAUDIOボタンを押す

音声の出力方法選択マークが表示されます。



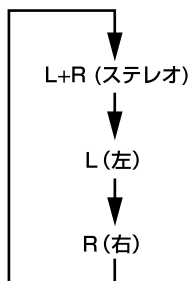
音声の出力方法選択マーク

2



音声の出力方法選択マークが表示されている間にAUDIOボタンを押す

ボタンを押すごとに、音声切り換わります。



いろいろな再生

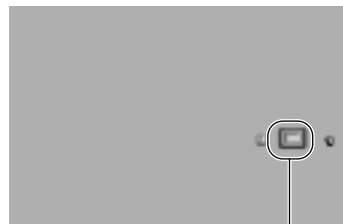
再生中に字幕言語を切り換える (マルチ字幕) (DVD)

複数の字幕が収録されているDVDでは、再生中に字幕を切り換えることができます。

1

再生中にSUBTITLE
ボタンを押す

字幕選択マークが表示
されます。



字幕選択マーク

2

字幕選択マークが表示されている間にSUBTITLE
ボタンを押す

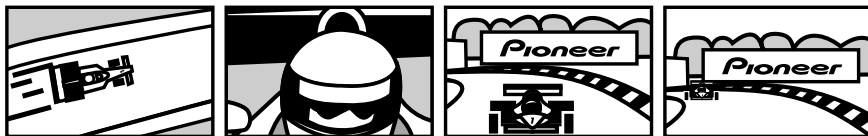
ボタンを押すごとに、字幕が切り換わります。

- この機能は、字幕が複数収録されている場合のみ有効です。
- DVDのパッケージに付いている (2) マークの数字が、収録字幕の数を表しています。
- ディスクによっては、DVDに収録されているメニュー画面でしか切り換えることができない場合があります。
- 字幕の切り換えは初期設定画面でも行うことができます。詳しくは、「字幕言語の設定」(46ページ)をご覧ください。
- 字幕選択マークの表示中に、表示したい字幕言語番号の数字ボタンを押して切り換えることもできます。また、このときにCLEARボタンを押すと、字幕をオフにすることもできます。


再生中にアングルを切り換える (マルチアングル) (DVD)

D_{VD}

複数の角度 (アングル) から撮影した映像が収録されているDVDでは、再生中にアングルを切り換えることができます。

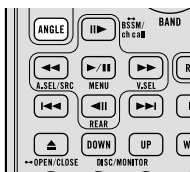


アングル切り換えができる場面について

本機では、複数のアングルが収録されている場面を再生すると、画面右下にアングル選択マーク () を表示して知らせます。

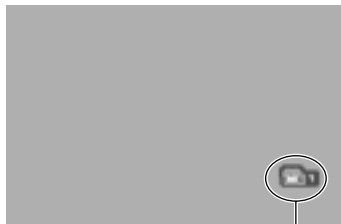
アングル選択マーク表示のオン/オフは、初期設定画面で行います。詳しくは、「アングル選択マーク表示オン/オフの設定」(55ページ) をご覧ください。

1



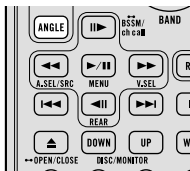
再生中にANGLEボタンを押す

アングル選択マークとアングル番号が表示されます。





アングル選択マークとアングル番号

2



アングル選択マークとアングル番号が表示されている間にANGLEボタンを押す

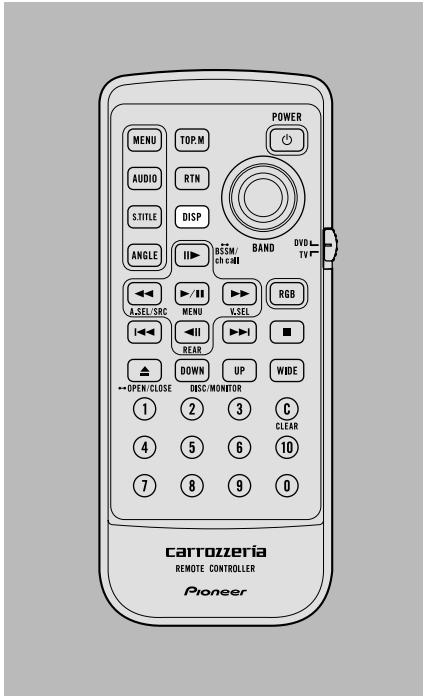
ボタンを押すごとに、アングルが切り換わります。

- ・この機能は、アングルが複数収録されている場合のみ有効です。
- ・マルチアングル収録されたDVDのパッケージに  マークが付いています。  マークの数字が、収録アングルの数を表しています。
- ・スロー再生中にアングルを切り換えることはできません。
- ・早送り/早戻し中、または一時停止中にANGLEボタンを押すと、早送り/早戻し、または一時停止を解除して通常再生に戻りますが、アングルは切り換わっていません。
- ・アングル選択マークとアングル番号の表示中に、見たいアングル番号の数字ボタンを押して切り換えることもできます。

いろいろな再生

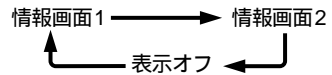
情報画面の表示のしかた

タイトルやチャプター、時間で指定した場面から再生したり、画質モードの選択、リピート（繰り返し）再生の範囲の切り換え、ディスクの切り換えなど、ディスク再生のほとんどの操作を行うことができます。また、音声や字幕の切り換えも行うことができます。



1 DISPLAYボタンを押す

ボタンを押すごとに、次の順で表示が切り換わります。



情報画面1 (例：DVDのとき)



情報画面2 (例：DVDのとき)



情報画面2について

マガジン挿入直後など、情報の読み込みができていないディスクの種類は表示されません。

- ・ CDには、「表示オフ」はありません。
- ・ ディスクの切り換え、タイトルやチャプター、時間の指定は、情報画面1または2のどちらでも行うことができます。
本書では、ディスクの切り換えは、マガジン内の全てのディスクを画面表示できる情報画面2の操作で、またタイトルやチャプター、時間の指定については、情報画面1の操作で説明しています。
- ・ 早送り / 早戻し中にDISPLAYボタンを押すと、通常の再生になります。

DVDの情報画面1での操作

D_{VD}V_{ideo}
CDC_D

再生するディスクの切り換え、見たい場面をタイトルやチャプターを指定して探すサーチ機能や時間を指定して探すタイムサーチ機能、音声の切り換え、字幕言語の切り換え、アングルの切り換えを行うことができます。

ディスクの切り換えについては、マガジン内のディスクをすべて表示できる情報画面2で説明しています。

見たい場面を探す、指定した時間から再生する

タイトル、チャプターを指定して見たい場面を探し再生するサーチ機能、指定した時間から再生するタイムサーチ機能を行うことができます。

1 ジョイスティックを左右に操作して、項目を選ぶ

選んだ項目が青色で表示されます。



3 入力した番号が表示されている間にジョイスティックを押す

選んだ場面から再生されます。

- ・メニューのあるディスクでは、MENUボタンまたはTOP MENUボタンを押してメニュー画面を表示し、選ぶこともできます。
- ・ディスクによっては、⊙(禁止マーク)が表示され、タイトルやチャプター、時間を指定できないことがあります。
- ・停止中のチャプターサーチやタイムサーチはできません。

2 希望の番号の数字ボタンを押す

タイトル、チャプターの場合

3を選ぶには、3のボタンを押します。
10を選ぶには、1、0と押します。
23を選ぶには、2、3と押します。

選ばれているタイトル、チャプターから10進めたい場合、10を押します。

時間(タイムサーチ)の場合

21分43秒を選ぶには、2、1、4、3と押します。
1時間11分を選ぶには、分に換算し、7、1、0、0と押します。

選ばれている時間から10秒ずつ進めたい場合、10を続けて押します。

- ・CLEARボタンを押すと、入力した番号が消えます。
- ・タイトル、チャプターの選択は、ジョイスティックの上下操作でも選ぶことができます。

ダイレクトサーチについて

情報画面を表示しなくても、タイトルやチャプターを指定して再生することもできます。詳しくは「タイトル・チャプター・トラックを指定する(ダイレクトサーチ)」(25ページ)をご覧ください。

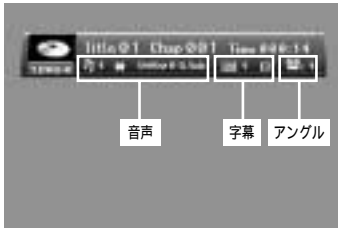


音声、字幕、アングルの切り換え

ディスク再生の音声（言語またはドルビーデジタルのような音声タイプなど）や字幕、アングルを切り換えることができます。

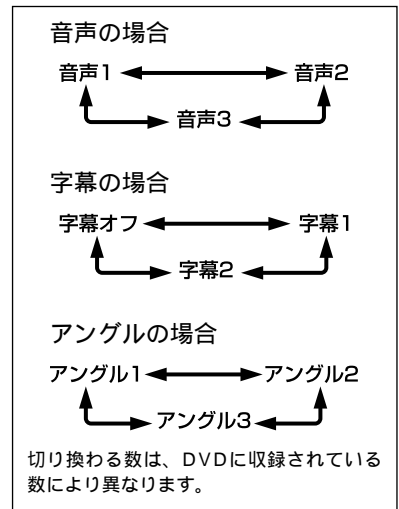
1 ジョイスティックを左右に操作して、項目を選ぶ

選んだ項目が青色で表示されます。



2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える

選んだ設定に切り換わります。



- ・ 音声、字幕、アングルは、再生中にそれぞれのボタンで切り換えることもできます。(30、32、33ページ)
- ・ 希望の番号の数字ボタンを押して、設定を切り換えることもできます。
- ・ 「Dolby D」や「5.1ch」などの表示は、DVDに収録されている音声の内容を表示していません。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

この画面では、情報画面1のサーチ機能、タイムサーチ機能に加え、再生するディスクの切り換え、リピート（繰り返し）範囲の切り換え、画質モードの切り換えを行うことができます。

ディスクの切り換え

ディスクの種類を確認しながら、ディスクを切り換えることができます。また、現在選択されているディスクの左に矢印が表示されます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、ディスクの項目を選ぶ

ディスクの項目が青色で表示されます。



現在選択されているディスク

- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望のディスクに切り換える

- 3 ジョイスティックを押す

選んだディスクが再生されます。

- ・希望のディスク番号の数字ボタンを押して、ディスクを切り換えることもできます。

リピート範囲の切り換え

繰り返し再生する範囲を「ディスク」、「タイトル」、または「チャプター」の中から選ぶことができます。

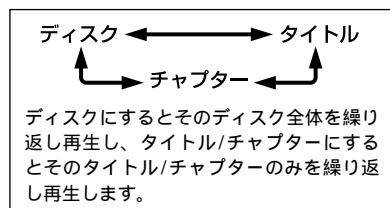
- 1 ジョイスティックを左右に操作して、リピート範囲の項目を選ぶ

リピート範囲の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える

選んだ設定に切り換わります。



- ・ディスクリピートで、ディスクの最後まで再生した場合、メニュー表示または停止します。

画質モードの切り換え

画質をスタンダード、アニメーション、シネマの中から選ぶことができます。スタンダードに比べアニメーションは、色をはっきりとさせた美しい映像に、シネマは、黒をくっきりとさせたメリハリのある映像になります。

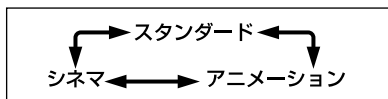
1 ジョイスティックを左右に操作して、画質モードの項目を選ぶ

画質モードの項目が青色で表示されます。



2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える

選んだ設定に切り換わります。



- ・ソフトの内容や組み合わせるモニターによって、見づらくなることもあります。

ビデオCDの情報画面1での操作



D_{VD}

V_{ideo}
CD

再生するディスクの切り換え、見たい場面をトラックを指定して探すサーチ機能や時間を指定して探すタイムサーチ機能、音声の出力方法の切り換え、リピート範囲の切り換えを行うことができます。PBC（プレイバックコントロール）再生中は「プレイバックコントロール：オン」が表示され、サーチ機能やタイムサーチ機能、リピート範囲の切り換えを行うことはできません。（23ページ）

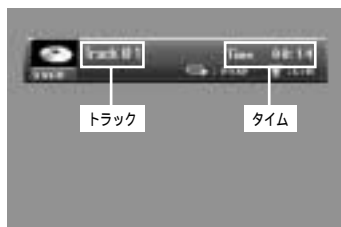
ディスクの切り換えについては、マガジン内のディスクをすべて表示できる情報画面2で説明しています。

見たい場面を探す、指定した時間から再生する

トラックを指定して見たい場面を探し再生するサーチ機能、指定した時間から再生するタイムサーチ機能を行うことができます。

1 ジョイスティックを左右に操作して、項目を選ぶ

選んだ項目が青色で表示されます。



3 入力した番号が表示されている間にジョイスティックを押す

選んだ場面から再生されます。

・ 停止中のタイムサーチはできません。

2 希望の番号の数字ボタンを押す

トラックの場合

3を選ぶには、3のボタンを押します。
10を選ぶには、1、0と押します。
23を選ぶには、2、3と押します。

選ばれているトラックから10進めたい場合、10を押します。

時間（タイムサーチ）の場合

21分43秒を選ぶには、2、1、4、3と押します。
1時間11分を選ぶには、分に換算し、7、1、0、0と押します。

選ばれている時間から10秒ずつ進めたい場合、10を続けて押します。

- ・ CLEARボタンを押すと、入力した番号が消えます。
- ・ トラックの選択は、ジョイスティックの上下操作でも選ぶことができます。

ダイレクトサーチについて

情報画面を表示しなくても、トラックを指定して再生することもできます。詳しくは「タイトル・チャプター・トラックを指定する（ダイレクトサーチ）」（25ページ）をご覧ください。

リピート範囲の切り換え

繰り返し再生する範囲を「ディスク」、「トラック」のどちらかから選ぶことができます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、リピート範囲の項目を選ぶ
リピート範囲の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える
選んだ設定に切り換わります。

ディスク ←→ トラック

ディスクにするとそのディスク全体を繰り返し再生し、トラックにするとそのトラックのみを繰り返し再生します。

- ・ディスクリピートで、ディスクの最後まで再生した場合、メニュー表示または停止します。

音声の出力方法の切り換え

ステレオかモノラルか、音声の出力方法を切り換えることができます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、音声の項目を選ぶ
音声の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える
選んだ設定に切り換わります。

L+R (ステレオ) ←→ R (右) ←→ L (左)

L+Rにすると両側のチャンネルから、LまたはRにするとそれぞれ片方のチャンネルから音声再生されます。

ビデオCDの情報画面2での操作



この画面では、情報画面1のサーチ機能、タイムサーチ機能に加え、再生するディスクの切り換え、画質モードの切り換えを行うことができます。PBC (プレイバックコントロール) 再生中は「プレイバックコントロール：オン」が表示され、サーチ機能やタイムサーチ機能を行うことはできません。

ディスクの切り換え

ディスクの種類を確認しながら、ディスクを切り換えることができます。また、現在選択されているディスクの左に矢印が表示されます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、ディスクの項目を選ぶ
ディスクの項目が青色で表示されます。



現在選択されているディスク

- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望のディスクに切り換える

- 3 ジョイスティックを押す

選んだディスクが再生されます。

- ・希望のディスク番号の数字ボタンを押して、ディスクを切り換えることもできます。

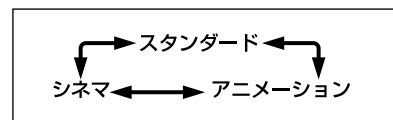
画質モードの切り換え

画質をスタンダード、アニメーション、シネマの中から選ぶことができます。スタンダードに比べアニメーションは、色をはっきりとさせた美しい映像に、シネマは、黒をくっきりとさせたメリハリのある映像になります。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、画質モードの項目を選ぶ
画質モードの項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える
選んだ設定に切り換わります。



- ・ソフトの内容や組み合わせるモニターによって、見づらくなることもあります。

CDの情報画面1での操作

再生するディスクの切り換え、トラックを指定して聞きたい場所を探すサーチ機能、リピート範囲の切り換え、ランダム再生のオン/オフ、スキラン再生のオン/オフを行うことができます。

ディスクの切り換えについては、マガジン内のディスクをすべて表示できる情報画面2で説明しています。

聞きたい場所を探す

トラックを指定して聞きたい場所を探し再生するサーチ機能を行うことができます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、トラックの項目を選ぶ

トラックの項目が青色で表示されます。



- 2 希望の番号の数字ボタンを押す

3を選ぶには、3ボタンを押します。
10を選ぶには、1、0と押します。
23を選ぶには、2、3と押します。

選ばれているトラックから10進めたい場合、10を押します。

- ・ CLEARボタンを押すと、入力した番号が消えます。
- ・ トラックの選択は、ジョイスティックの上下操作でも選ぶことができます。

- 3 入力した番号が表示されている間にジョイスティックを押す

選んだ場所から再生されます。

リピート範囲の切り換え

繰り返し再生する範囲を「ディスク」、「トラック」のどちらかから選ぶことができます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、リピート範囲の項目を選ぶ

リピート範囲の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える

選んだ設定に切り換わります。

ディスク ←→ トラック

ディスクにするとそのディスク全体を繰り返し再生し、トラックにするとそのトラックのみを繰り返し再生します。

ランダム再生のオン/オフ

聞いているCD内の曲を順不同 (ランダム) に再生します。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、ランダム再生の項目を選ぶ
ランダム再生の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望の設定に切り換える
選んだ設定に切り換わります。

オン ←————→ オフ

スキャン再生のオン/オフ

聞いているCD内の曲の始めの部分 (約10秒間) だけを次々に再生します。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、スキャン再生の項目を選ぶ
スキャン再生の項目が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを上下に操作して、オンに切り換える
スキャン再生が始まります。

オン ←————→ オフ

- 3 聞きたい曲が再生されたら、ジョイスティックを操作してオフに切り換える

・スキャン再生を始めた曲まで戻ると、スキャン再生は解除されます。

CDの情報画面2での操作



この画面では、ディスクの切り換えについて説明しています。CDの場合、情報画面1と情報画面2のどちらでも同じ操作をすることができます。

ディスクの切り換え

ディスクの種類を確認しながら、ディスクを切り換えることができます。また、現在選択されているディスクの左に矢印が表示されます。

- 1 ジョイスティックを左右に操作して、ディスクの項目を選ぶ
ディスクの項目が青色で表示されます。



現在選択されているディスク

- 2 ジョイスティックを上下に操作して、希望のディスクに切り換える

- 3 ジョイスティックを押す

選んだディスクが再生されます。

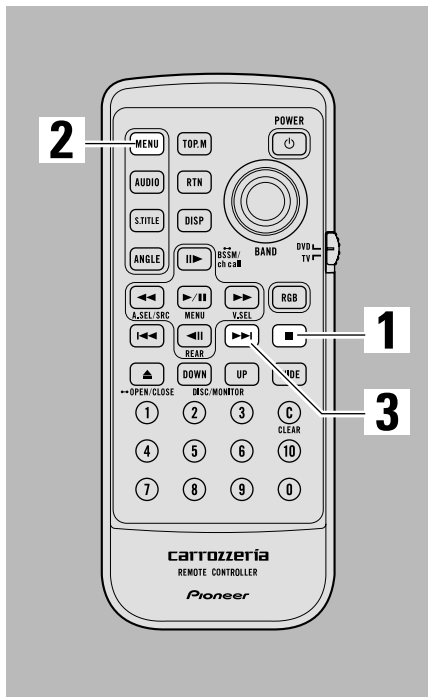
- ・希望のディスク番号の数字ボタンを押して、ディスクを切り換えることもできます。

初期設定画面の表示のしかた



D_{VD}

音声や字幕、視聴制限などDVDの設定を変更することができます。



1 停止 (■) ボタンを押す

2 停止中にMENUボタンを押す
初期設定画面が表示されます。



3 スキップ (▶▶) ボタンを押す
初期設定画面の2画面目に切り換わります。



初期設定を変える

- ・ ジョイスティックを上下に操作して、初期設定画面を切り換えることもできます。
- ・ 初期設定画面表示中にMENUボタンを押すと、初期設定画面が消え、停止状態に戻ります。

一つ前の画面に戻るには

初期設定メニューは、各設定項目ごとに画面が切り換わります。続けて他の項目を設定する場合や操作を誤った場合、RETURNボタンを押すことで一つ前の画面に戻ることができます。

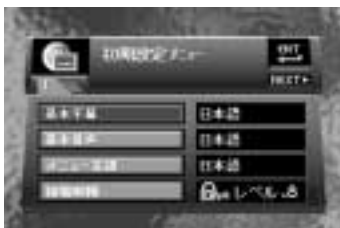
字幕言語の設定

字幕の言語を設定しておくことができます。ここで選んだ言語がDVDに収録されていれば、その言語で字幕が表示されます。また、字幕・アシスト字幕の表示をオン/オフすることもできます。

字幕・アシスト字幕のオン/オフ設定

字幕、アシスト字幕は、それぞれオン/オフすることができます。

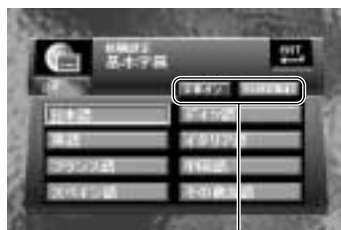
- 1** ジョイスティックを上下に操作して、「基本字幕」を選ぶ
「基本字幕」が青色で表示されます。



- 2** ジョイスティックを押す
基本字幕設定画面に切り換わります。



- 3** ジョイスティックを操作して、「字幕」、「アシスト字幕」を選ぶ
現在設定されている言語は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる項目は青色で表示されます。



字幕、アシスト字幕

- 4** ジョイスティックを押す
押すごとに、選んだ項目のオン/オフが切り換わります。

アシスト字幕について

アシスト字幕とは、耳の不自由な方のために場面の状況を説明する字幕です。ただし、アシスト字幕はDVDに収録されている場合にのみ表示することができます。

字幕言語の設定

字幕として優先したい言語を設定することができます。

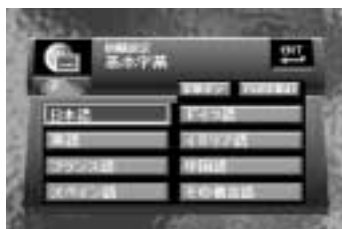
1 ジョイスティックを上下に操作して、「基本字幕」を選ぶ

「基本字幕」が青色で表示されます。



2 ジョイスティックを押す

基本字幕設定画面に切り換わります。



3 ジョイスティックを操作して、希望の言語を選ぶ

現在設定されている言語は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる言語は青色で表示されます。

4 ジョイスティックを押す

字幕言語が設定されます。

- ・選んだ言語がディスクに収録されていないときは、ディスクで指定されている言語が表示されます。
- ・SUBTITLEボタンで、再生中に字幕の言語を切り換えることもできます。(32ページ)
- ・SUBTITLEボタンで字幕の言語を切り換えても、ここでの設定には影響ありません。
- ・RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

「その他言語」を選んだとき

「その他言語」を選ぶと、言語のコード入力画面が表示されますので、言語コード表(61ページ)より、4桁の言語コードを数字ボタンで入力し、ジョイスティックを押してください。

CLEARボタンを押すと、入力した数字を消すことができます。



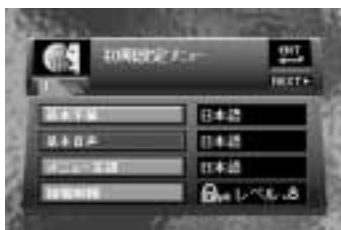
音声言語の設定



音声として優先したい言語を設定することができます。

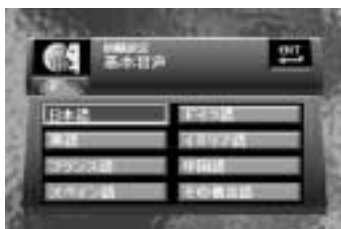
1 ジョイスティックを上下に操作して、「基本音声」を選ぶ

「基本音声」が青色で表示されます。



2 ジョイスティックを押す

基本音声設定画面に切り換わります。



3 ジョイスティックを操作して、希望の言語を選ぶ

現在設定されている言語は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる言語は青色で表示されます。

4 ジョイスティックを押す

音声言語が設定されます。

- ・選んだ言語がディスクに収録されていないときは、ディスクで指定されている言語が出力されます。
- ・AUDIOボタンで、再生中に音声の言語を切り換えることもできます。(30ページ)
- ・AUDIOボタンで音声の言語を切り換えても、ここでの設定には影響ありません。
- ・RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

「その他言語」を選んだとき

「その他言語」を選ぶと、言語のコード入力画面が表示されますので、言語コード表(61ページ)より、4桁の言語コードを数字ボタンで入力し、ジョイスティックを押してください。

CLEARボタンを押すと、入力した数字を消すことができます。



メニュー言語の設定



D_{VD}

ディスクに収録されているメニュー画面の表示言語として優先したい言語を設定することができます。

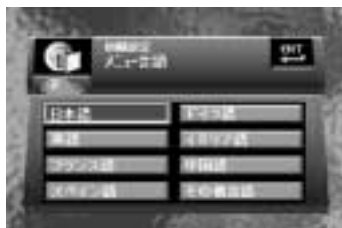
1 ジョイスティックを上下に操作して、「メニュー言語」を選ぶ

「メニュー言語」が青色で表示されます。



2 ジョイスティックを押す

メニュー言語設定画面に切り換わります。



3 ジョイスティックを操作して、希望の言語を選ぶ

現在設定されている言語は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる言語は青色で表示されます。

4 ジョイスティックを押す

メニューの表示言語が設定されます。

- 選んだ言語がディスクに収録されていないときは、ディスクで指定されている言語で表示されます。
- RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

初期設定を変える

「その他言語」を選んだとき

「その他言語」を選ぶと、言語のコード入力画面が表示されますので、言語コード表(61ページ)より、4桁の言語コードを数字ボタンで入力し、ジョイスティックを押してください。

CLEARボタンを押すと、入力した数字を消すことができます。



視聴制限 (パレンタルロック) の設定

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。この視聴制限は、レベルによって段階的に設定することができます。

レベル	視聴制限の内容
レベル 8	すべてのディスクを再生できます。(初期設定)
レベル 7~レベル 2	成人向けのディスクの再生を禁止します。(子供向けや一般向けのディスクが再生できます。)
レベル 1	子供向けのディスクのみ再生できます。

暗証番号とレベルの設定

最初にご使用になるときは、暗証番号を登録してください。暗証番号を登録しないと、視聴制限の操作を行うことはできません。

- 1 ジョイスティックを上下に操作して、「視聴制限」を選ぶ

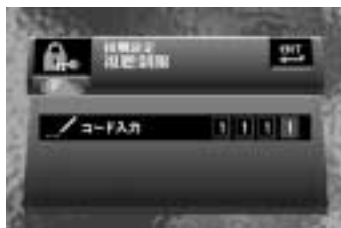
「視聴制限」が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを押す

視聴制限設定画面に切り換わります。

- 3 数字ボタンで、4桁の暗証番号を入力する



- 4 ジョイスティックを押す

暗証番号が決定され、レベルの設定ができるようになります。

- 5 ジョイスティックを左右に操作して、レベルを選ぶ



- 6 ジョイスティックを押す

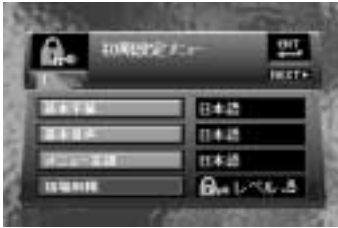
視聴制限のレベルが設定されます。

- ・登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをお勧めします。
- ・視聴制限レベルは、ディスクに記録されています。ディスクのパッケージなどでご確認ください。なお、視聴制限レベルが記録されていないディスクでは、レベル設定しても視聴制限はかけられません。
- ・ディスクによっては、視聴制限されたシーンのみを飛ばして再生するものもあります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。
- ・RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

レベルの変更

設定した視聴制限のレベルを変更することができます。

- 1 ジョイスティックを上下に操作して、「視聴制限」を選ぶ
「視聴制限」が青色で表示されます。



- 2 ジョイスティックを押す
視聴制限設定画面に切り換わります。

- 3 数字ボタンで、登録してある暗証番号を入力する



- 4 ジョイスティックを押す
暗証番号が決定され、レベルの変更ができるようになります。

- ・ 入力した暗証番号が間違っていると、⊘ (禁止マーク) が表示されます。CLEARボタンを押してから、正しい番号を入力し直してください。
- ・ 暗証番号を忘れてしまったときは、「暗証番号を忘れたときは」(60ページ)をご覧ください。

- 5 ジョイスティックを左右に操作して、レベルを選ぶ



- 6 ジョイスティックを押す
変更した視聴制限のレベルが設定されます。

- ・ RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

視聴制限されたディスクを再生するとき

視聴制限されたディスクを再生しようとしたとき、暗証番号の入力画面が表示されることがあります。この場合、正しい暗証番号を入力しないと再生は始まりません。

テレビアスペクト (画面の縦横比) の設定 (DVD)

モニターには、横と縦の比率が16：9のワイド画面と、4：3のノーマル画面の2種類があります。お使いのモニターに合わせて正しく設定してください。

テレビアスペクト	設定内容
16：9	ワイドモニターをお使いのときに選択します。(初期設定)
LETTER BOX	ノーマルモニターをお使いのときに選択します。ディスクに収録されている映像が16：9のときは、レターボックス(上下に黒い帯のある画面)になります。
PANSCAN	ノーマルモニターをお使いのときに選択します。ディスクに収録されている映像が16：9のときは、パンスキャン(左右の切れた画面)になります。

- 1** ジョイスティックを上下に操作して、「テレビアスペクト」を選ぶ
「テレビアスペクト」が青色で表示されます。(詳しい操作については、45ページをご覧ください。)



- 2** ジョイスティックを押す
画面右側がテレビアスペクト設定表示に切り換わります。



- 3** ジョイスティックを上下に操作して、希望のテレビアスペクトを選ぶ

現在設定されているテレビアスペクトは黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいるテレビアスペクトは青色で表示されます。

- 4** ジョイスティックを押す

選んだテレビアスペクトが設定されます。

- ・ノーマルモニターをお使いのときは、「LETTER BOX」または「PANSCAN」のどちらかに設定してください。「16：9」に設定すると、映像が不自然になることがあります。
- ・パンスキャン指定されていないディスクを再生したときは、「PANSCAN」に設定しても「LETTER BOX」での再生となります。ディスクのパッケージなどで「16:9 LB」マーク(13ページ)を確認してください。
- ・ディスクによっては、テレビアスペクトの変更ができないものもあります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。
- ・RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

CDやビデオCDを選んでいるとき

テレビアスペクトの設定を行おうとすると、(禁止マーク)が表示され操作できません。テレビアスペクトの設定をするときは、あらかじめDVDを選んでおいてください。

デジタル出力の設定



D_{VD}

組み合わせる機器に合わせて、デジタル出力を正しく設定してください。デジタル接続していない場合、変更する必要はありません。

誤った設定をするとノイズが発生し、スピーカーを破損する恐れがありますので、組み合わせる機器の説明書も合わせてお読みください。

デジタル出力	設定内容
DOLBY DIGITAL/LPCM	ドルビーデジタルに対応したアンプまたはデコーダーをお使いのときに選択します。ドルビーデジタル信号をそのまま出力します。(初期設定)
LPCM	ドルビーデジタルに対応していないアンプまたはデコーダーをお使いのときに選択します。ドルビーデジタル信号をリニアPCMに変換して出力します。

- 1 ジョイスティックを上下に操作して、「デジタル出力」を選ぶ
「デジタル出力」が青色で表示されます。(詳しい操作については、45ページをご覧ください。)



- 2 ジョイスティックを押す
画面右側がデジタル出力設定表示に切り換わります。



- 3 ジョイスティックを上下に操作して、希望のデジタル出力を選ぶ
現在設定されているデジタル出力は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいるデジタル出力は青色で表示されます。

- 4 ジョイスティックを押す
選んだデジタル出力が設定されます。
 - ・ DTS音声は、リニアPCM出力できません。「LPCM」に設定すると、DTS音声は出力されません。
 - ・ AVマスターユニット「AVM-P9」と組み合わせた場合、「DOLBY DIGITAL/LPCM」に設定してください。
 - ・ CD/チューナーメインユニット「DEX-P01」と組み合わせた場合、「LPCM」に設定してください。
 - ・ RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

初期設定を変える

音声出力の設定 (デジタル/アナログ共通) (DVD)

リニアPCM音声の出力方法をデジタル/アナログ共通で設定することができます。組み合わせる機器に合わせて正しく設定してください。

誤った設定をすると音声が出られなくなりますので、組み合わせる機器の説明書も合わせてお読みください。

出力設定	設定内容
48kHz	デジタル接続時は、通常はこの設定にします。 音声のサンプリング周波数に関わらず48 kHz で出力します。 96kHzの場合、48 kHzに変換されます。(初期設定)
96kHz	アナログ接続時は、通常はこの設定にします。 音声のサンプリング周波数のまま出力します。96 kHzの場合、そのままの高音質を楽しむことができます。

1 ジョイスティックを上下に操作して、「出力設定」を選ぶ

「出力設定」が青色で表示されます。(詳しい操作については、45ページをご覧ください。)



2 ジョイスティックを押す

画面右側が出力設定表示に切り換わります。



3 ジョイスティックを上下に操作して、希望の出力設定を選ぶ

現在設定されている出力設定は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる出力設定は青色で表示されます。

4 ジョイスティックを押す

選んだ出力設定が設定されます。

- ・96 kHzで収録されているディスクでは、「96kHz」に設定すると、デジタル出力から音声が出なくなります。(ただし、ディスクにCSS (Content Scrambling System) のコピーガード信号が入っていない場合、96 kHzで音声デジタル出力されます。)
- ・AVマスターユニット「AVM-P9」と組み合わせた場合、「48kHz」に設定してください。「96kHz」に設定すると、96 kHzで収録されているディスクの音声が出されません。
- ・RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

アングル選択マーク表示オン/オフの設定 DVD

D_{VD}

マルチアングル収録されたディスクで、アングル切り換えができる場面を再生している間、画面右下にアングル選択マークを表示することができます。

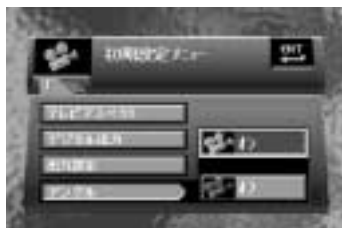
1 ジョイスティックを上下に操作して、「アングル」を選ぶ

「アングル」が青色で表示されます。
(詳しい操作については、45ページをご覧ください。)



2 ジョイスティックを押す

画面右側がアングル設定表示に切り換わります。



3 ジョイスティックを上下に操作して、アングル選択マーク表示のオン/オフを選ぶ

現在設定されている項目は黄色い枠で表示され、ジョイスティックで選んでいる項目は青色で表示されます。

4 ジョイスティックを押す

アングル選択マークの表示のオン/オフが設定されます。

- ・ RETURNボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

初期設定を変える

操作モード切り換えスイッチを切り換える

本機を別売のTVモニターと組み合わせたとき、付属のリモコンでTVモニターの操作の一部を行うことができます。TVモニターの操作をする場合は、操作モード切り換えスイッチを「TV」に切り換えてください。DVDの操作をするときは、「DVD」に切り換えてください。(16ページ)

機能対応表

TVモニターによって、操作できる機能が異なります。次の表の同じなまえのボタンの操作ができます。

ボタン番号	ボタンのなまえ	A	B	C	D	E	F	G	H
⑦	A.SEL (SOURCE) ボタン	x	x			x		x	
⑧	MENUボタン		x						
⑩	OPEN/CLOSEボタン	x	x	x	x				
⑮	BANDボタン		x						
⑯ (上)	BSSMボタン		x	x	x				
⑯ (下)	REARボタン	x	x	x	x	x		x	
⑱	V.SELボタン		x		x				
⑲	RGBボタン	x	x	x		x	x	x	
㉒	WIDEボタン					x			
㉓	ANGLEボタン	x	x	x	x				

機種番号

- ① : AVIC-D9900V、AVIC-D9900、AVIC-D9500、TV-W8800、TV-W8000
- ② : AVIC-V77MD、AVIC-V77、AVIC-V07MD、AVIC-V07
- ③ : AVIC-XH09V、AVIC-XH07V、TV-W08
- ④ : AVIC-XH99、AVIC-XH77、TV-W88
- ⑤ : AVX-P7700W、AVX-P7000W
- ⑥ : AVX-P7000CD、AVX-P7CD
- ⑦ : AVX-P777
- ⑧ : AVX-P7DV

リモコンコード切り換えスイッチを切り換える

本機に付属のリモコンには、DVDを操作するためのリモコンコードが2種類あります。本機を操作するには、必ずリモコンコード切り換えスイッチを「A」に切り換えてください。本機とパイオニア製DVDプレーヤー（例：SDV-P7）を組み合わせた場合に、本機以外のDVDプレーヤーを操作するには、リモコンコード切り換えスイッチを「B」に切り換えてください。（16ページ）

組み合わせたDVDプレーヤーのリモコンコードの設定は必ず「B」に設定してください。

「SDV-P7」と組み合わせた場合は、本機または「SDV-P7」のどちらかを「STAND ALONEモード」にして使用してください。

メインユニットからの操作

IP-BUSモードの場合、本機のリモコンだけでなく、メインユニットでも一部の操作をすることができます。パイオニア製のAVマスターユニット（例：AVM-P9）または、CD/チューナーメインユニット（例：DEX-P01）と接続した場合は、そちらの取扱説明書をご覧ください。

その他のメインユニットで操作する場合は、次の「機能対応表」と「ファンクションモードの切り換え」を参照して、対応しているボタンで操作を行ってください。

機能対応表

機能名称	参照ページ	ボタン名称
ソース切り換え	20ページ	SOURCE
ディスクの切り換え (ディスク番号で選ぶ)		1 ~ 6
ディスクの切り換え (ディスク番号を1つずつ送る)	27ページ	BAND、◀▶
ディスクの切り換え (ディスク番号を1つ送る/戻す)	27ページ	▲ / ▼
チャプター/トラックを進める/戻す	24ページ	◀ / ▶*1
早送り/早戻し	26ページ	◀ / ▶*2

*1 AUTO (A/M) モードをAUTOにしている場合に操作できます。

*2 AUTO (A/M) モードをMANUにしている場合に操作できます。

ファンクションモードの切り換え

ふだんの操作以外の便利な機能を使うときは、モードを切り換えて操作します。

1 FUNCTIONボタンを押す

希望のモードになるまで、繰り返しボタンを押します。

FUNC1 → FUNC2 → FUNC3 → FUNC4 → AUTO (A/M)

2 ▲ボタンを押す (▼ボタンでOFF)

AUTO (A/M) は、◀ / ▶ボタンで操作します。

モード	▲ボタンを押す	▲ボタンを2秒以上押す
FUNC1	メインユニットの表示切り換え	-
FUNC2	一時停止 (28ページ)	ランダム再生 (43ページ)
FUNC3	スキャン再生 (43ページ)	-
FUNC4	リピート範囲の切り換え (37、40、42ページ)	-

モード	◀ / ▶ボタンを押す	◀ / ▶ボタンを2秒以上押す
AUTO(A/M)	AUTO / MANUAL切り換え	-

電源を入れる

AVマスターユニット (例：AVM-P9) 以外の当社のメインユニットとIP-BUSモードで接続した場合は、以下の手順で電源を入れます。

1 モニターの映像ソースを本機に切り換える

詳しくは、接続した機器の説明書をご覧ください。

2 メインユニットのソースを本機に切り換える

詳しくは、メインユニットの説明書をご覧ください。

ご注意

- ・本機のリモコンでは、メインユニットのソース切り換えを行うことはできません。
- ・POWERボタンを押して本機の電源を入れたときは、メインユニットの電源を切っても本機の電源は切れません。この場合、本機の電源を忘れずに切るようにしてください。
- ・メインユニットで選ばれているソースのディスク (CDまたはMD) を取り出すと、メインユニットの電源が切れます。接続方法によってはこのとき、リアモニターの映像が消えることがあります。

ITS再生について



当社のAVマスターユニット (例：AVM-P9) と接続した場合は、メインユニットを操作して、聞きたい曲だけ再生 (ITS再生) することができます。この機能はパイオニア製マルチCDプレーヤーのITS再生と一部異なります。本機では、再生しているCD内のみでのITS再生となります。詳しくは、AVマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

コンディションメモリーについて



ディスク再生中に設定した音声言語・字幕言語・画質モードの3項目をディスクごとに最大30枚まで記憶する機能です。特別な操作の必要はなく、ディスク再生中の最後の設定内容を記憶します。記憶されたディスクを再生すると、前回の設定内容で再生されます。

- ・ディスクによっては、音声言語や字幕言語の設定が自動的にディスクで指定された内容になり、コンディションメモリーが無効になってしまう場合があります。
- ・30枚を超えたときは、古い記憶から順に新しい記憶に入れ換わります。

暗証番号を忘れたときは



「レベルの変更」(51ページ)の手順3で、CLEARボタンを10回押します。登録した暗証番号が解除され、新しい暗証番号を登録できるようになります。

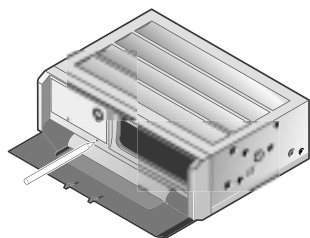
本機のリセットについて

エンジンスイッチがOFFのときにリセットボタンを押すと、初期設定メニューの設定やコンディションメモリーなどのメモリー内容を保持したまま本機のマイコンを初期化することができます。

次のようなときに、リセットボタンを押してください。

- ・本体背面にあるモードスイッチを切り換えたとき。
- ・本機が正しく動作しないとき。
- ・モニターが正しく表示されないとき。

リセットのしかた



- 1 エンジンスイッチをOFFにする
- 2 リセットボタンを押す
ペン先などで押してください。

接続が終わった後や、全てのメモリー内容も消去し、本機を初期状態（ご購入直後の状態）に戻したいときなどは、エンジンスイッチをONまたはACCの状態ですべてのリセットボタンを押します。

言語コード表



言語名 (言語コード)	入力コード
日本語 (ja)	1001
英語 (en)	0514
フランス語 (fr)	0618
スペイン語 (es)	0519
ドイツ語 (de)	0405
イタリア語 (it)	0920
中国語 (zh)	2608
オランダ語 (nl)	1412
ポルトガル語 (pt)	1620
スウェーデン語 (sv)	1922
ロシア語 (ru)	1821
韓国語 (ko)	1115
ギリシャ語 (el)	0512
アファル語 (aa)	0101
アブバジア語 (ab)	0102
アフリカーンス語 (af)	0106
アムハラ語 (am)	0113
アラビア語 (ar)	0118
アッサム語 (as)	0119
アイマラ語 (ay)	0125
アゼルバイジャン語 (az)	0126
バシキール語 (ba)	0201
ベラルーシ語 (be)	0205
ブルガリア語 (bg)	0207
ビハーリー語 (bh)	0208
ビスラマ語 (bi)	0209
ベンガル語 (bn)	0214
チベット語 (bo)	0215
ブルトン語 (br)	0218
カタロニア語 (ca)	0301
コルシカ語 (co)	0315
チェコ語 (cs)	0319
ウェールズ語 (cy)	0325
デンマーク語 (da)	0401
ブータン語 (dz)	0426
エスペラント語 (eo)	0515
エストニア語 (et)	0520
バスク語 (eu)	0521
ベルシア語 (fa)	0601
フィンランド語 (fi)	0609
フィジー語 (fj)	0610
フェロー語 (fo)	0615
フリジア語 (fy)	0625
アイルランド語 (ga)	0701
スコットランドゲール語 (gd)	0704
ガリシア語 (gl)	0712
グアラニ語 (gn)	0714

言語名 (言語コード)	入力コード
グジャラート語 (gu)	0721
ハウサ語 (ha)	0801
ヒンディー語 (hi)	0809
クロアチア語 (hr)	0818
ハンガリー語 (hu)	0821
アルメニア語 (hy)	0825
国際語 (ia)	0901
Interlingue (ie)	0905
イヌピアック語 (ik)	0911
インドネシア語 (in)	0914
アイスランド語 (is)	0919
ヘブライ語 (iw)	0923
イディッシュ語 (ji)	1009
ジャワ語 (jw)	1023
グルジア語 (ka)	1101
カザフ語 (kk)	1111
グリーンランド語 (kl)	1112
カンボジア語 (km)	1113
カナダ語 (kn)	1114
カシミール語 (ks)	1119
クルド語 (ku)	1121
キルギス語 (ky)	1125
ラテン語 (la)	1201
リンガラ語 (ln)	1214
ラオス語 (lo)	1215
リトアニア語 (lt)	1220
ラトビア語 (lv)	1222
マダガスカル語 (mg)	1307
マオリ語 (mi)	1309
マケドニア語 (mk)	1311
マラーラム語 (ml)	1312
モンゴル語 (mn)	1314
モルダビア語 (mo)	1315
マラータ語 (mr)	1318
マライ語 (ms)	1319
マルタ語 (mt)	1320
ビルマ語 (my)	1325
ナウル語 (na)	1401
ネパール語 (ne)	1405
ノルウェー語 (no)	1415
プロバンス語 (oc)	1503
オロモ語 (om)	1513
オリヤー語 (or)	1518
パンジャブ語 (pa)	1601
ポーランド語 (pl)	1612
アフガニスタン語 (ps)	1619
ケチュア語 (qu)	1721

言語名 (言語コード)	入力コード
レートロマン語 (rm)	1813
キルンディ語 (rn)	1814
ローマ語 (ro)	1815
キニヤルワンダ語 (rw)	1823
サンスクリット語 (sa)	1901
シンド語 (sd)	1904
サンド語 (sg)	1907
セルボクロアチア語 (sh)	1908
セイロン語 (si)	1909
スロバック語 (sk)	1911
スロベニア語 (sl)	1912
サモア語 (sm)	1913
シヨナ語 (sn)	1914
ソマリ語 (so)	1915
アルバニア語 (sq)	1917
セルビア語 (sr)	1918
シスワティ語 (ss)	1919
セストゥ語 (st)	1920
スンダ語 (su)	1921
スワヒリ語 (sw)	1923
タミル語 (ta)	2001
テルグ語 (te)	2005
タジル語 (tg)	2007
タイ語 (th)	2008
チグリス語 (ti)	2009
ツルキ語 (tk)	2011
タガログ語 (tl)	2012
セツワナ語 (tn)	2014
トンガ語 (to)	2015
トルコ語 (tr)	2018
ツォンガ語 (ts)	2019
タタル語 (tt)	2020
トウイ語 (tw)	2023
ウクライナ語 (uk)	2111
ウルドゥー語 (ur)	2118
ウズベク語 (uz)	2126
ベトナム語 (vi)	2209
ボラビュク語 (vo)	2215
ウォルフ語 (wo)	2315
コーサ語 (xh)	2408
ユルバ語 (yo)	2515
ズールー語 (zu)	2621

その他

* 言語表記はISO639:1988 (E/F)に準拠 (1999年9月現在)

用語解説

アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率をいいます。ノーマルモニターは4：3ですが、ワイドモニターは16：9の比率となっており、横に広がった臨場感あふれる映像が楽しめるようになっていきます。

視聴制限 (パレンタルロック)

暴力シーンなどを含むDVDの中には、視聴制限が記録されているものがあります。このようなディスクでは、本機の視聴制限レベルを設定することで、再生できなくなったり、過激なシーンをとばして再生することができます。

タイトル

DVDは大容量なので、1枚のディスクに複数の映画を記録することもできます。たとえば、1枚のディスクに異なる3つの映画が記録されている場合、タイトル1、タイトル2、タイトル3に分けられます。タイトルサーチなどの操作ができます。

チャプター

DVDのタイトル内をいくつかのセクションに区切り、番号付けしたものです。本の“章”に相当します。ディスクにチャプターが記録されていると、希望の場面をすばやく見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

ドルビーデジタル

ドルビーデジタルは最大5.1チャンネルの独立したマルチチャンネルオーディオを提供します。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして装備されているドルビーデジタルと同一のシステムです。



ドルビーデジタルを楽しむには、本機の光デジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプの光デジタル入力端子を接続する必要があります。

光デジタル出力

音声信号をデジタル信号で伝送することにより、音質の劣化を最小限に抑えることができます。また、デジタル信号を光で伝送するようにしたものが光デジタル出力です。(アンプなど受け取り側には、光デジタル入力が必要です。)

プレイバックコントロール (PBC)

ビデオCD (バージョン2.0) に記録されている、再生をコントロールするための信号です。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトの再生が楽しめます。また、高/標準解像度の静止画も楽しむことができます。

マルチアングル

通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ているので、画像は撮影しているカメラの位置の視点になります。テレビ番組などでは、数台のカメラで同時に撮影した映像のうち1つを各家庭のテレビに送っています。もし、すべてのカメラの映像が同時に送られてくるようになれば、見たい映像を見ることも可能になります。DVDには、同時に複数のカメラで撮影した映像をすべて収録しているものがあり、見る側で自由に選ぶことができます。

マルチ音声

DVDの中には、1枚のディスクの中に複数の音声を収録しているものがあります。DVDでは、音声を最大8言語（8ストリーム）まで記録することができ、その中からお好みの言語を選ぶことができます。

マルチ字幕（サブタイトル）

映画などでおなじみの字幕です。DVDでは、字幕の言語を最大32カ国語まで記録することができ、その中からお好みの言語を選ぶことができます。

リージョン番号

DVDプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能な地域番号（リージョン番号）が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。本機のリージョン番号は「2」です。（本体背面に表記されています。）

DTS

Digital Theater Systemsの略です。DTSは、サラウンドシステムで、最大6チャンネルの独立したマルチチャンネルオーディオを提供します。



DTS音声付きディスクを楽しむには、本機の光デジタル出力端子とDTS対応アンプやデコーダーの光デジタル入力端子を接続する必要があります。

MPEG

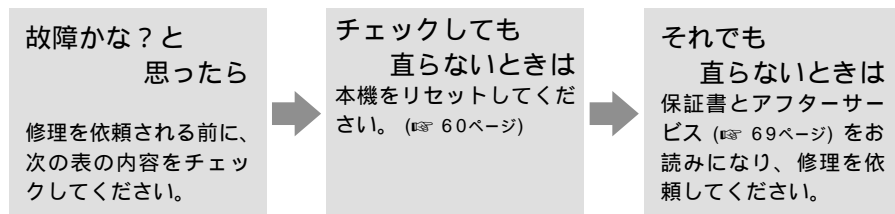
Moving Picture Experts Groupの略で、エムペグと読みます。これは動画圧縮の国際標準です。DVDでは、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているものもあります。

リニアPCM（LPCM）

音楽CDに用いられている信号記録方式で、Linear Pulse Code Modulationの略です。

音楽CDでは、44.1 kHz/16 bitで記録されているのに対し、DVDでは、48 kHz/16 bit～96 kHz/24 bitで記録されているため、音楽CDよりも高音質の再生が可能でです。

故障かな？と思ったら



共通項目

症 状	原 因	処 置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクタが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。 (※ 取付説明書)
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。 (※ 取付説明書)
	ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットボタンを押してください。 (※ 60ページ)
リモコンで操作できない。 操作に合った正しい動作をしない。	リモコンの操作モードが間違っている。	リモコンの操作モードを正しく切り換えてください。 (※ 56ページ)
	リモコンコードが異なっている。	リモコンコード切り換えスイッチを正しく切り換えてください。 (※ 57ページ)
	電池が弱っている。	新しい電池に交換してください。 (※ 15ページ)
	ディスクによっては、禁止している操作があります。	別のディスクで確認してください。
再生できない。	ディスクが汚れている。	汚れを拭き取ってください。 (※ 11ページ)
	本機で再生できない種類のディスクが入っている。	ディスクを確認してください。
	PAL方式のディスクを挿入している。	NTSC方式のディスクに交換してください。

共通項目 (続き)

症 状	原 因	処 置
音が出ない。	接続が間違っている。	接続を確認してください。
	ディスクによっては、96 kHz の出力を禁止している場合があります。	出力設定を 48 kHz に切り換えてください。(※ 54 ページ)
	静止画、スロー、コマ送り再生中である。	静止画、スロー、コマ送り再生中に、音声を聞くことはできません。
映像が出ない。	パーキングブレーキコードが接続されていない。	パーキングブレーキコードを接続し、パーキングブレーキをかけてください。(※ 取付説明書)
	パーキングブレーキをかけていない。	
Ⓢ (禁止マーク) が画面に出て操作できない。	ディスクが禁止している操作です。	この操作はできません。
	ディスクの構成上対応できない操作をしている。	
画面が止まり、操作を受け付けない。	ディスク再生中にデータを読みとれなくなった。	一度停止 (■) ボタンを押してから、もう一度再生してください。
音が出ない。 音が小さい。	メインユニットまたは接続した機器の音量を下げています。	メインユニットまたは接続した機器の音量を上げてください。
	アッテネーターが ON になっている。	メインユニットのアッテネーターを解除してください。
音や映像がとぶ。	本機がしっかり固定されていない。	本機をしっかり固定してください。(※ 取付説明書)
画面が伸びる、アスペクトが合わない。	モニターに対しての設定が正しくない。	ご使用のモニターに合った設定にしてください。(※ 52 ページ)
リアモニターの映像が消える。	メインユニットで聞いているソースのディスク (CD または MD) を取り出した。	ディスクの取り出しを行う前に、ソースの切り換えを行ってください。接続方法によっては、このような現象がおきることがあります。(※ 取付説明書)

故障かな？と思ったら

DVD再生時

症 状	原 因	処 置
再生できない。	本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	本機と同じリージョン番号のディスクに交換してください。(※ 13ページ)
視聴制限のメッセージが表示され、再生ができない。	視聴制限がかかっている。	視聴制限を解除またはレベルを変更してください。(※ 50、51ページ)
視聴制限を解除できない。	暗証番号が間違っている。	正しい暗証番号を入力してください。(※ 50ページ)
	暗証番号を忘れてしまった。	CLEARボタンを10回押して、暗証番号を解除してください。(※ 60ページ)
音声(または字幕)言語が切り換えられない。	複数の言語が収録されていないDVDを再生している。	複数の言語が収録されていないDVDでは、切り換えられません。
	ディスクのメニューでしか切り換えできないよう制限されている。	ディスクのメニューで切り換えてください。
字幕が出ない。	字幕が収録されていないDVDを再生している。	字幕が収録されていないDVDでは、字幕を表示できません。
	ディスクのメニューでしか切り換えできないよう制限されている。	ディスクのメニューで切り換えてください。
初期設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない。	初期設定で選んだ言語が収録されていないDVDを再生している。	初期設定で選んだ言語が収録されていないDVDでは、選んだ言語には切り換わりません。
アングルを切り換えて見ることができない。	複数のアングルが収録されていないDVDを再生している。	複数のアングルが収録されていないDVDでは、切り換えられません。
	複数のアングルが収録されていない場面で操作している。	複数のアングルが収録されている場面で、操作してください。
ディスク再生中に映像が乱れるまたは暗い。	ディスクコピー禁止信号が入っている。(ディスクによって入っている場合があります。)	本製品はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合、一部のモニターでは横縞が入るなどの症状が出るものもあります。これは、正常な動作です。

ビデオCD再生時

症 状	原 因	処 置
PBCのメニュー画面を呼び出せない。	PBCの付いていないビデオCDを再生している。	PBCの付いていないビデオCDでは操作できません。
	PBCをOFFにしている。	PBCをONにしてください。 (<small>☞</small> 23ページ)
リピート再生、トラック/タイムサーチができない。	PBCがONになっている。	PBCをOFFにしてください。 (<small>☞</small> 23ページ)

AVマスターユニット接続時

症 状	原 因	処 置
音が出ない。	光デジタルケーブルが正しく接続されていない。	光デジタルケーブルを正しく接続してください。(<small>☞</small> 取付説明書)
	AVマスターユニットは、96 kHzの信号に対応していません。	出力設定を48 kHzに切り換えてください。(<small>☞</small> 54ページ)
情報画面の操作ができない。	AVマスターユニットの情報画面になっている。	本機の情報画面で操作してください。 (<small>☞</small> 34ページ)

こんなメッセージが表示されたら

ディスクを正常に再生できないときは、モニターにエラーメッセージが表示されます。

メッセージ(エラー番号)	メッセージが表示されるとき	処 置
Error-2	ディスクが汚れているとき。	ディスクの汚れをふき取ってください。(E38 11ページ参照)
	ディスクにキズがあるとき。	ディスクにキズがあるときはディスクを交換してください。(E38 10ページ参照)
	ディスクの裏表を逆にしているとき。	ディスクの裏表が正しいか確認してください。(E38 10ページ参照)
	本機で再生できないディスク(CD-ROMなど)を使用しているとき。	本機で再生できるディスクに交換してください。(E38 12ページ参照)
Error-5 Error-6	本機の電気系、機構系の故障が考えられるとき。	本機を一度OFFにしてからONにしてください。(E38 20、21ページ参照)
ディスクが入っていません	マガジンにディスクが1枚も入っていないとき。	マガジンにディスクを入れてください。(E38 18ページ参照)
温度保護回路作動中	本機の内部温度に異常があるとき。	本機が正常に動作する温度になるまでお待ちください。
DVDプレーヤーのドアが開いています	DVDプレーヤーのドアが開いているとき。	DVDプレーヤーのドアを閉めてください。
再生できないディスクです	リージョン番号が異なるDVDを使用しているとき。	リージョン番号「2」を含むDVDに交換してください。
	本機で再生できないディスク(CD-ROMなど)を使用しているとき。	本機で再生できるディスクに交換してください。(E38 12ページ参照)

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

プレーヤー部

形式：
DVDビデオ、ビデオCDおよびコンパクトディスクオーディオシステム

リージョン番号：
2

使用ディスク：
DVDビデオ、ビデオCDおよびコンパクトディスク

信号フォーマット：
サンプリング周波数：
44.1/48/96 kHz
量子化ビット数：
16/20/24ビット直線

使用電源：
DC 14.4 V (10.8 ~ 15.1 V 使用可能)

アース方式：
マイナスアース方式

最大消費電流：
1.3 A

外形寸法：
275 (W) × 88 (H) × 202 (D) mm

質量：
2.9 kg (コード含まず)

映像部

映像出力レベル：
1000 mVp-p/75

オーディオ部 (DVDビデオ、96 kHzサンプリング時)

周波数特性：
5 ~ 44,000 Hz

S/N：
96 dB (IHF-Aネットワーク)
(CD : 99 dB (IHF-Aネットワーク))

高調波歪率：
0.003 % (1 kHz)

ダイナミックレンジ：
97 dB (1 kHz)
(CD : 96 dB (1 kHz))

出力レベル：
1000 mV (1 kHz, 0 dB)

チャンネル数：
2チャンネル (ステレオ)

リモコン受光部

外形寸法：
38 (W) × 28 (H) × 15 (D) mm

質量：
0.015 kg

付属品

リモコン	: 1
リモコン受光部	: 1
リチウム電池 (CR2025)	: 1
12 cm DVD対応6枚演奏用マガジン	: 1
8 cm DVD対応トレイ	: 1
コードキット	: 1式
取付キット	: 1式
取扱説明書	: 1
取付説明書	: 1
安全上のご注意	: 1
保証書	: 1
ご相談窓口・修理窓口のご案内	: 1

・上記の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

さくいん

《五十音順》

あ行

アシスト字幕 46
アスペクト比 62
アングル 33、36
アングル選択マーク 33、55
暗証番号 50
音声言語 30、48

か行

画質モード 38、41
禁止マーク 25、65
言語コード表 61
コマ送り 28
コンディションメモリー 60

さ行

視聴制限
(パレンタルロック) 50、62
字幕言語 32、46
情報画面 34
初期設定画面 45
スキャン再生 43
スロー再生 29
静止画 28

た行

タイトル 14、62
ダイレクトサーチ 25
チャプター 14、62
デジタル出力 53
テレビアスペクト 52
トラック 14
ドルビーデジタル 53、62

は行

早送り 26
早戻し 26
パンスキャン 52
光デジタル出力 62
ビデオCD 12
プレイバックコントロール 14、23、62

ま行

マルチアングル 33、63
マルチ音声 30、63
マルチ字幕 32、63
メニュー言語 49

ら行

ランダム再生 43
リージョン番号 13、63
リセット 60
リニアPCM 53、54、63
リピート範囲 37、40、42
レターボックス 52

《アルファベット順》

DOLBY DIGITAL 53、62
DTS 53、63
LETTER BOX 52
LPCM 53、54、63
MPEG 12、63
NTSC 12
PANSCAN 52
PBC 14、23、62



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

カーオーディオ / カーナビゲーション商品のお問い合わせ窓口

 0070-800-8181-11

カタログのご請求窓口

 0070-800-8181-33

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
<http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html>

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2002

<KMMZF/02C00000> <CRA3342-B>